

## 教育委員会 9月報告

令和4年10月3日

### こども園、小・中学校にて2学期始業式 挙行

令和4年9月1日(木) こども園、小・中学校にて2学期の始業式が行われた。

小学校では、オンラインで始業式を行い、各教室のプロジェクタの映像を通して校長先生の話聞くことができた。また、各教室では久しぶりの友人たちとの再会に、大いに賑わいを見せており、学級ごとに夏休みの宿題を提出したり、夏休み中の出来事について発表し合ったりしていた。

夏季休業中は、こども園、小・中学校の園児・児童生徒に大きな事故やけがはなく、元気に過ごすことができた。



### 小学3年生どでかぼちゃの収穫体験

令和4年9月8日(木) 小学3年生が地域のどでかぼちゃ愛好会の皆さんの協力を得ながら、どでかぼちゃの収穫体験を行った。収穫するのも一苦労だったが、今年は3個収穫でき、最も大きなものは96kgにまで生長するなど驚きいっぱいの収穫体験となった。子どもたちは、生育記録を学習成果としてまとめ、9月のオータムフェスタで発表する予定になっている。



### 小学校クリーンアップ(美化活動)の実施

令和4年9月10日(土)・12日(月)・13日(火)に小学校運動場にて実施した。今年度も、昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、3日間に分散して開催した。

毎年、恒例となる運動場のクリーンアップ(美化活動)は、3日間で167名のPTA会員が参加した。側溝の泥上げや、夏の間には繁茂した雑草はきれいに整備され、2学期のスタートとともに始まる運動会の練習にも気持ちよく取り組める環境を整えることができた。



## 小学3年生によるどでかぼちゃの観察記録の発表 ～「オータムフェスタ2022」にて～

令和4年9月11日(日) 役場前で3年ぶりに開催された「オータムフェスタ 2022」にて、小学校3年生が「どでかぼちゃ」の観察記録の発表を行った。4月から「木曾岬子ども未来塾」の体験活動の一環で、「どでかぼちゃ愛好会」のみなさんの指導を受けながら、みんなでどでかぼちゃ作りに挑戦してきた。子どもたちにとっては初めての経験ばかりで、長期間の栽培には苦戦したところもあったが、愛好会の皆さんの丁寧な指導により、大きなかぼちゃを育て上げることができた。



当日は、絵を披露したりクイズを交えたりしながら、わかりやすく発表する子どもたちの姿が見られ、来場者から大きな拍手をいただいた。小学3年生の取組として定着してきた「どでかぼちゃ」の栽培。来年度も、今年以上の大きさのどでかぼちゃが栽培できるように取り組みを進めていく予定である。

## 町長杯ソフトボール大会 ⇒【中止】

令和4年9月11日(日)に予定されていた「町長杯ソフトボール大会」は、台風接近のため中止した。

## 木曾岬中学校3年生 修学旅行

令和4年9月12日(月)から14日(水)の3日間、広島・関西方面への修学旅行が実施された。中学校の修学旅行は、当初5月に計画されていたが、新型コロナウイルス感染症の影響で時期を変更し、全行程をバス移動にする他、マスクの常時着用や、体温等の健康観察を十分に行い、感染防止対策を十分講じた上で実施した。



1日目は、世界遺産の厳島神社を見学し、2日目は、原爆資料館で学習を行うと共に、平和祈念公園で反戦と平和維持のため協力していくことを誓い、平和の願いを込めて千羽鶴を捧げた。3日目は、大阪市のユニバーサル・スタジオ・ジャパンで仲間との楽しいひと時を過ごした。現地では、貴重な体験や学習、思い出づくりができ、大変有意義な3日間であった。



## 第25回ファミリーグラウンドゴルフ大会 開催

令和4年9月25日(日) 木曾川グラウンドを会場に体育協会・スポーツ推進委員会の主催による“ファミリーグラウンドゴルフ大会”が開催された。新型コロナウイルスの影響で3年ぶりの開催となった今大会は、一般の部とジュニアの部の2部門で行われ、両部門合わせて43名の参加があった。

子どもから高齢者まで幅広い世代が気軽に参加できる種目ということもあり、親子やご近所同士での参加が多く、ボールを打つ乾いた音が鳴り響く度にあちこちで笑い声が聞こえる和やかな雰囲気の大会となった。試合結果は以下のとおり。

### ●試合結果(敬称略)

#### 【一般の部】

優勝:三浦 浩 準優勝:篠原 英人 第3位:石黒 明雄

#### 【ジュニアの部】

優勝:酒井 大策



## 小学5年生の稲刈り体験 秋の収穫

令和4年9月27日(火)に、地域の農家の方を講師にお招きし、小学5年生が稲刈り体験を行った。5月16日に子ども達が泥まみれになりながら植えた苗が、実りの秋を迎え、9月27日に収穫の運びとなった。

この取り組みも、木曾岬子ども未来塾の体験活動の一環で、地域の農家の方に田植えから稲刈りまで継続的に指導の協力をしていただいている。児童は、稲作体験を通じて米作りの大変さや、収穫の喜びを体験することができ、郷土の基幹産業の一つである米づくりへの理解を深めることにつながることができた。なお、収穫したお米は後日、美味しくいただく予定である。



## 「伊勢湾台風から学ぶ」授業の実施

令和4年9月27日(火) 木曾岬小学校ふれあいホールで、小学4年生を対象に、「伊勢湾台風から学ぶ」授業を行った。当日は、町人権擁護委員の大橋光則さんを講師にお招きし、スライドを交えながら伊勢湾台風の被害状況や、ご自身の体験談をお話いただいた。大橋さんは、当時何人もの同級生が命を落とし大変辛かったことや、避難生活の中でとても寂しい思いをしたこと。そして辛い中でも、仲間と力を合わせて乗り越えてきたことなどをお話いただき、命の大切さを子どもたちにお話いただいた。教育委員会では、今後も、「伊勢湾台風から学ぶ」授業を継続して行い、子どもたちの防災意識や郷土への愛着心を高めていくことをめざしていきたいと考える。



## 令和4年度 第1回木曾岬町給食運営委員会 開催

令和4年9月29日(木) 役場4階会議室にて開催した。概要は次のとおり

- 学校給食費について
    - ・令和3年度会計報告
    - ・令和5年度の給食費について
  - 学校給食の運営について
    - ・臨時学校栄養職員の配置について
    - ・異物混入と衛生管理等の取組について
    - ・令和3年度施設内機器の更新と修繕報告
    - ・令和4年度施設内機器の更新と修繕予定
    - ・運営状況の啓発について
- 等